



ロータリー：
変化をもたらす

成田ロータリークラブ 週報



国際ロータリー2017～18年度会長 イアンH. S. ライズリー

第 2800 回例会 平成 30 年 6 月 15 日(金)

- ◇ 点 鐘 成田 温 会長
- ◇ ロータリーソング 奉仕の理想
- ◇ 四つのテスト 堀口 路加 会員
- ◇ ニコニコボックス



橘 昌孝 会員：今日がちょうど誕生日で満 79 歳です。6 月 1 日に大動脈弁狭窄症で TAVI の手術を受け 9 日に退院しました。手術は大成功でした。今年度も皆出席できると思いますので、これからも皆さんのご指導をいただきながら頑張りたいと思います。



喜久川 登 会員：成田年度の小生の 47 都道府県全国ロータリー、メーカーバナー交換の一年の報告をニコニコします。

*29 年 8 月 29 日 山口県 長門 R.C

明治から輝いている県、例会場は長門高等学校の教室を使用、経費節約の為に始めたとか、周りは沢山の若人松下村塾の皆様、当日は湯田温泉の維新資料の豊富な江戸期から続く歴史ある松田屋ホテルに泊まりました。

*29 年 9 月 11 日 鳥取県 米子南 R.C

水木しげると砂丘の日本海に面したチョット異次元の世界、例会は全日空ホテルで恙無い流れる様な普通の例会でした。

*29 年 10 月 29 日 岡山県 新見 R.C

千屋牛と子供の不登校の無い町で、名の知れた新見市でメーカーバナー。地元の友人より大きいケーキの差し入れが有ってビックリ！！会員 21 名、皆で食べても大満足。当日小生県外で初めての卓話、十八番の 194 各国の世界の旅の話をしました、海外に出やすい成田はいいなあ～と言う声、このクラブ、外部のゲストが前もってわかっている場合に、そのゲストの話せるどの様な話でも当日の外部卓話にしているとか、外の世界の空気を取り入れる為にと、素晴らしいアイデアに感心！！

*29 年 11 月 8 日 高知県 高知東 R.C

天然記念物の尾の長いオナガドリと四万十川の美しい清流の県、当日のゲストスピーチは土佐茶の話、次の日「議会廃止」で揺れる大川村を訪問、高知の現状が良くわかりました。

*30 年 1 月 23 日 広島県 東広島 R.C

相続を頼まれて物件調査を兼ねての旅、会員の高橋不動産鑑定士さんと同行のメーカーバナー、成田と同じ様な年齢、会員構成、会員名簿は地域 3 クラブ合同の小雑誌でした。

*30 年 4 月 19 日 東京都 東京中央新 R.C

女性が主体のクラブ、こちらの今の会長は元成田クラブの秋葉会員の奥さん。有名な会社の社長さんが沢山メーキャップで来ていました、とても雅な例会でした、当日の卓話、和装着付けの話、終了後帝国ホテルのラウンジで色々な昔話で盛り上がりました。以上6件のバナーを回覧します、あと会長とケーキの写真次回週報に掲載します、よろしくお願ひ申し上げます。あと9県頑張ります。



山口県 長門 RC



鳥取県 米子南 RC



岡山県 新見 RC



高知県 高知東 RC



広島県 東広島 RC



東京都 東京中央新 RC



石橋 菊太郎 会員：先週、ニコニコいたしました「林修のニッポンドリル」で成田山が紹介され、その中で鰻も話題になりました。今年ほうなぎの稚魚がほとんど取れませんが、7月末の土用の丑の日ぐらいまでは確保できるのではないかと思います。林先生絶賛のうまき、うざく等で一杯いかがでしょうか。



田淵 公敏 会員：先週、会社の研修で例会を欠席し、ニコニコできなかったので本日ニコニコいたします。7日の親睦コンペで同伴メンバーに恵まれ準優勝させていただきました。ありがとうございます。



小寺 真澄 会員：6/9（土）に長原幹事、矢野会員と共にRLIファシリテーター養成コースを受講して、3年かけて、無事RLIを終了いたしました。一重に諸岡靖彦会員、松田会員、神崎会員ならびに齊藤会員のご尽力のたまものです。



長原 正夫 会員：私も小寺さんと同じ、3年越しで終了することができました。ありがとうございました。



成田 温 会長：今日を含めて、後3回の例会を残すのみとなりました。最後まで、気を引き締めて行います。終わると、どうなるのかが心配です。

◇ 会長挨拶

成田 温 会長

本日より2日間に渡り、クラブ協議会を開催いたします。

今年度の総括といたしましては、クラブとしての重点項目は三つありました。一つ目が「新会員の退会防止」でした。前年度入会した14名の若い会員、女性会員を一人たりとも脱落させてはならないとのプレッシャーがありました。会社の新入社員と同じく、まずは歓迎し、それから研修し早く仕事を覚えて仲間と打ち解ける様にクラブが努力すべきと考えました。その為



に委員会活動をより活発化する事により、新会員とのコミュニケーションをはかり、実践の場で新会員にロータリー知識を勉強してもらい、ロータリー活動を楽しく行う事によって、退会防止をする事を目的としました。また、顧問会議を開いて顧問としての意識を今以上に持っていただき、新会員の教育を積極的に行っていただこうとの狙いがありました。委員会は委員長、リーダーの主導により活発に活動していただけたと思っております。

顧問会議は当初予定では、半期に1回の開催を予定しておりましたが、前期1回の開催で終わりましたが、それなりの成果があったのではと考えております。

二つ目が人道的奉仕の重点として、ポリオ撲滅への積極的な協力を掲げました。成田クラブは例年、米山記念奨学会への寄付金が財団寄付金より多いのですが、今年度は差しさわりのない限り、財団ポリオへの寄付をお願いいたしました。

年度経過中にも、イアン・ライズリーRI会長のポリオ絶滅への協力要請のメッセージが度々送られて参りました。都度出来る限り会員皆様へご紹介いたしまして、現時点では多くの方にポリオ寄付をしていただきました。

三つ目が植樹です。イアン・ライズリーRI会長の「地球環境に配慮すべくロータリアン一人が一本の植樹を行いましょう。」の方針に沿ったものですが、ちょうど今年が成田山新勝寺開基1080年祭にあたりましたので、単に志納金だけを収めるよりも植樹を絡めた方が良いのではとのアドバイスにより、成田山公園に石楠花をその時の会員数である74本、植樹いたしました。

この案件も晴天に恵まれ、新勝寺事務長岸田照泰会員のご協力を賜り植樹とその後の大本堂第一講堂での厳かな例会、光輪閣での祝い膳と無事に終了いたしました。

翻ってみますと、当初目標はほぼ達成出来たかと思っておりますが、反省点と致しましては、クラブとして、あるいは会長としての予定外の案件や行事が期中に思いの外多く入り、余裕がなくなり新会員卓話が進まなかった事や、日帰り親睦旅行も状況を見て行う予定でしたが、それも断念せざるを得ない状態でした。したがって親睦、懇親が少々おろそかに成ってしまった感があると反省しております。

全体といたしましては、年度当初に大まかな考えを各委員長に伝えただけで、意をくんでいただいた幹事をはじめとする各委員長、リーダーの積極的な活動で事が進んでいきました。成田クラブの人材の豊富さ、底力を感じた一年間でした。心から感謝を申し上げる次第でございます。

この後、各委員長による年度総括がございますので、よろしく願いいたします。これにて、一年間の総括としての、会長挨拶を終わります。

◇ 表彰

米山功労者第二回マルチプル

浅野 正博 会員

◇ 委員会報告

・ガバナー準備室会議 堀口 路加 会員

先週の例会に、地区から事務局の大山さんに来ていただき、いろいろなお話をお聞きし、アドバイスもありましたので、今日の準備室会議は必要ないだろうということで中止にいたします。また、地区幹事になっていただいている諸岡市郎左衛門会員、村嶋会員、菊地会員と、明日、地区のガバナー補佐・地区委員長連絡会議の下見を兼ねて一緒に出席してまいります。



◇ 幹事報告 長原 正夫 幹事

《回覧》

- ・週報 八街、印西、成田コスモポリタンロータリークラブ
- ・出欠表 最終家族例会、祭りを見よう会
- ・クラブポロシャツ注文サイズ表
- ・2018-19年度ガバナーエレクト事務所 事務局 大山様よりお礼状
- ・ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」Vol.219



◆ クラブ協議会 ◆

《今年度総括》

司会／進行 長原 正夫 幹事

・内規規定委員会 設楽 正行 委員長

本年度はR Iの定款・推奨細則の変更はありません。しかし、石川年度で廃止された入会金が成田年度で復活することが理事会で決定したため、年当初その細則を変更いたしました。従来7万円であったものが5万円となりました。

さらに年度後半には理事会決定にて次年度から危機管理委員会を設立することとなり（特別委員会として）細則の変更並びにその行動規範となる危機管理規定につき委員会で練り上げ年次総会にて承認いただきました。今後青少年を様々守ることを主体に行動することとなりました。また事故防止のための啓蒙にも力点が置かれます。

【変更後】

第9条委員会

第2節 特別委員会

（4）内規規定・危機管理委員会

クラブ管理・運営に関わる規則、主にクラブ細則を定期的に見直し、クラブ定款に矛盾をきたさない様、調整する。

また危機管理に関して会員の意識喚起に努め、万一問題発生時には別紙成田RC危機管理規定に基づき、速やかに対応することとする。

委員は、継続委員が望ましく、理事・委員同様、年次総会にて指名されるか、その後の理

事会において指名される。

・危機管理委員会については、別紙配布済み

・長期計画委員会

佐瀬 和年 委員長

長年にわたり支援をしている活動に、中学校剣道大会があります。日本古来の武術である剣道の現況を私たちが知る事と、対抗試合を行う事によって、学校間の競争意識が強調され一層部活動が活性化される事を目的としたものであります。袴姿の稽古着や防具を付け、竹刀をかまえる姿は実に美しいものです。日本古来の稽古事には、所作に礼節と美が備わっております。我々もその事を再認識する必要を感じます。

また国際奉仕の中で行われている、モンゴル高専へ3年間の支援があります。成田ロータリークラブと交流があった、シルネン・ブヤンジャルガル氏がモンゴル高専の学校長に就任した事をきっかけに、モンゴル高専の支援が始まりました。若者たちは、憧れている日本で就労し技術を習得する近道として、モンゴル高専を卒業する道を見いだしました。彼等の最終目的は、日本の高い水準の技術を十分に身に付け、モンゴルに持ち帰り自国の発展に貢献する事なのです。日本の労働力不足の補填と、モンゴルの発展に貢献する、バランスのとれた施策であると考えます。

・クラブ研修委員会

石川 憲弘 委員長

今年度第1回目の研修会は12月8日に卓話方式で地区理念研究会の松田地区委員長にクラブ研修会の目的についてお話をいただきました。ロータリアンはロータリーの主旨を正しく理解し、ロータリアンとしての考えや哲学を学び、ロータリー精神である「人のお役に立つこと」を願い、それを実践することでした。

第2回目は4月27日DL方式で5テーブルに分かれ参加者全員が「奉仕について思うこと」のテーマでディスカッションを行いました。一言で「奉仕」といってもその範囲が広いのですがDLの方の巧みなリードで短時間の中で活発な意見も飛び交い、大変有意義な時間を過ごすことができました。最後に設楽会員に講評をお願いし、年2回の研修会を終えることができました。

・指名委員会

石川 憲弘 委員長

2020-2021年度の会長は指名委員会におきまして討議した結果、ロータリー歴26年幹事経験者でもあります高橋晋会員にお願いすることが決定いたしました。この年度は成田クラブ創立60周年記念の年でもあり大変な年度でもあります。高橋会員は地区のRLIの勉強会にも積極的に参加されてやる気満々です。高橋会長の創立60周年年度は、会員一同一致団結して成田クラブらしい良き年度にしましょう。

・奉仕プロジェクト委員会

堀口 路加 委員長

2017-18年度 奉仕プロジェクト委員会委員長の堀口です。奉仕プロジェクト委員会で行ってきた社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、職業奉仕の4つの奉仕活動の報告をさせていただきます。

[社会奉仕]

2017-18年度 RI 会長のイアン・ライズリー氏は未来のために地球環境に配慮し温暖化を防止するためにロータリアンが一人一本の植樹を行うことを推奨していました。このことと成田山新勝寺開基 1080 年を迎えることをも記念し、石川憲弘会員にお膳立てをしていただき今年度の社会奉仕活動として 3 月 30 日（金）の例会で会員一人一本のシャクナゲ、合計 74 本の苗木を植樹いたしました。

[国際奉仕]

2015 年（平成 27 年）に、米山記念奨学生として成田ロータリークラブがお世話をしたシルネン・ブヤンジャルガル氏が創設し校長を務めている新モンゴル高専を訪問視察して以来、教材や機材の支援を 3 年間継続してきました。米山記念奨学生がこうして母国に戻り、日本の教育制度に習った高専を作って活躍していることは、米山記念奨学金の目的趣旨に適うことであり、お世話したクラブとしても喜ばしいことで、国際奉仕のさらなる可能性が期待される場所でもあります。今年度は卒業前の学生が日本の職場を見学する計画があり、理事会のご承認をいただき日本国内を移動するためのバス代 30 万円を支援します。次年度幹事の平山会員の強い希望もあり、今年度までの実績をまとめ、改めて今後の新モンゴル高専支援計画をまとめて皆さんにお諮りする予定です。又、社会福祉協議会を通して「女性の命と健康を守るために活動している国際協力 NGO ジョイセフ」に使用済み切手を送る支援活動は南日会員が異動されましたが、引き続きこの活動は継続してまいります。

[青少年奉仕]

青少年奉仕活動では成田高校インターアクトクラブの支援がありますが、今年度は台湾への研修旅行があり、出発前と帰国後に研修旅行に参加した 6 名の生徒に例会に来てもらい、活発なコミュニケーションを図りました。また 5 月 12 日（土）に、第 23 回国際ロータリー日本青少年交換研究会が企画した成田山ピクニックの受け入れをし、成田高校インターアクトクラブの方々とともに成田山の参道を中心としたオリエンテーリングを行いました。青少年奉仕活動のもう一つの柱となっているのが毎年 8 月下旬に成田市において開催している中学校剣道大会の支援で、次年度は 12 回目となります。夏休み期間に開かれる剣道大会は、この大会のみで、中学 3 年生はこの大会を最後に部活動に区切りをつけ、受験勉強に切り替えるそうです。昨年の第 11 回大会には、男子 21 校 58 名、女子 19 校 47 名の中学生剣士が参加。成田ロータリークラブから終日 19 名の会員が応援に駆けつけ、中学校の顧問の先生方からも感動と感謝の声をたくさんいただき、地元中学生と先生方にロータリークラブとロータリアンを知っていただく良い機会となりました。

[職業奉仕]

会員が自身の職業に「誇り」と「愛情」を持って日々努力をしている姿を垣間見ることで、職業奉仕実践の姿を学ぶ機会となると考え、今年度、3 月 16 日（金）の例会で職場見学として成田空港会社の見学を実施いたしました。

・出席奨励・退会防止委員会

諸岡 正徳 委員長

1. 会員増強について

2017年7月1日時点で69名の会員数でしたが、今月2名の新会員をお迎えすると2018年6月30日時点の総数で76名となり、7名の純増となりました。

当初の目的のひとつでありました、女性会員1名の増員は、皆様のお蔭で達成できましたが、40歳以下の会員の入会は未達成となりました。

ここに改めて、会員皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

2. 委員会開催

① 通常の委員会は3回実施致しました。この中で、新会員候補者の入会承認が、会員増強委員会で議論されていないことへの反省から、今年度は当委員会で検討の上、理事会へ上申する本来の手続きへ変更致しました。

② 退会防止のための活動として、入会3年未満の会員を対象に、当委員会委員との意見交換並びにロータリーの制度を知る機会としての勉強会を1月19日に実施いたしました。

大勢の皆様にお集まり頂き、有意義な時間を共有することができました。

3. 未達成事項

退会防止の一環として、例会への出席率が悪い会員への出席奨励についてですが、残念ながら具体的な活動は実施出来ませんでした。

委員会の打ち合わせでは、全会員の出席率を確認の上、該当会員へ担当者から連絡することを調整していましたが、出席率の確認までとなってしまいました。

しかしながら、入会3年未満の会員との勉強会が出来たことは、一定の成果だと思っております。

この点については、次年度の委員会への引き継ぎ事項とさせていただきます。

最後になりますが、当委員会の委員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

・広報・公共イメージ委員会

深堀 伸之 委員長

広報・公共イメージの活動は主に3点で一番目は「ロータリーの友」の月ごとの紹介です。皆さまに配布する前に入手して甲田リーダーが話題の記事を毎月紹介し皆さんに関心を持って貰える様にしました。

2点目は奉仕活動のニュースリリースです。2月9日に記者懇談会を実施し、その場に参加した読売、朝日、千葉、共同通信、NHKの支局長に3月30日に行われる「シャクナゲ」の植樹と5月12日に行われる「成田山ピクニック」の二つのニュースについてリリースしました。内容については委員会から報告があった通りですので割愛します。

3点目の活動は記者懇談会です。2月9日に金光市場長を講師にお招きし「成田市場の移転」について先ほどの5名の支局長を交えて講演を聞き理解を深めました。

新市場については、市議会の中に「新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会」が設置され空港のある町にふさわしく輸出拠点を備えた世界に開かれた市場として2020年に開場する予定です。

・クラブ管理運営委員会

角田 幸弘 委員長

成田年度にてクラブ管理運営委員長を拝命しました角田です。

各委員会の委員長ならびに委員の方々、および一年間あたたかく見守っていただいた会員の皆様に一年間無事に運営できましたこと、お礼申し上げます。

さて、年初には以下のような目標を立てさせてもらいました。

① 会報の今後を考える② 委員会を多く開催して、メーカーに組み込む③ 例会の貴重な時間を有効に使う④ 同好会活動の充実
クラブ管理運営委員会は4つの委員会から成ります。

例会の司会進行、卓話等の手配を執り行うプログラム委員会。

クラブ会報製作のため例会時の写真撮影、録音、会報の編集とチェックを済ませ印刷までおこなう会報委員会。

月初めの結婚記念日、お誕生日の紹介のほか祭り、月見、旅行、忘年例会にかかわる親睦委員会。

趣味を生かした会員間での親睦と交流を図るRF（ロータリー・フェロウシップ）委員会です。

プログラムでは、リーダーである久米会員が退会されましたが、後を引き継いだ小寺リーダーの手綱さばきが冴え、例会での司会進行の準備がうまく行えたと思います。

今年度は、ガバナー準備室関係の説明のため、予定していた会員卓話のいくつかがキャンセルされています。卓話は、新入会員を中心にお願いしていますが、お願いされた方も楽しみにされていたことと思います。お詫び申し上げます。次年度に繰り越しとなりますので、よろしく願いいたします。

会報では、委員会を幾度か開催して会報委員会の活動をチェックしましたが、当初の目標には届かなかったと反省しております。そんな中で当クラブの会報は、各方面から高い評価を得ています。地区に於ける優秀な会報と位置付けられており、2790地区の優秀会報として今年の表彰もされましたが、会報製作は事務局に頼ることが多いのも実情です。ニコニコ、委員会報告、卓話等のデータでの原稿提出を積極的に進めていただき、今後の事務局の負担軽減につなげていけるよう、よろしく願いします。

親睦委員会では、菊地リーダーのもと、例会時の貴重な時間を有効にするための新しい試みがうまく機能しています。お誕生日と結婚記念日の5000円を例会前におねがいたことと、例会時の紹介のテンポを良くしたことで、月初め例会の時間が有効に使われました。ご協力いただいた会員の方にもお礼申し上げます。

9月の月見例会は、いままでの成田ゆめ牧場からANAクラウンプラザホテルに会場を変更して行いました。（（フラガールズ？））の魅力的なお誘いにステージが飛び入り会員であふれんばかりになったのは、楽しい思い出です。親睦委員会の方々。よい企画をありがとうございました。でもいずれ、天国におられる秋葉会員の息子さんが入りましたら、成田ゆめ牧場でチーズファクトリーで月見例会を開いてください。あの夜露に濡れない可動式の屋根は、ロータリーの月見例会で皆が集うのが楽しみで作ったのだと聞いております。

秋の旅行は金沢へ行きました。会員14名、奥様12名の参加がありました。

さて、忘年例会を笑いの渦に導いた、バズーカ持ったアフロの外人さんと金髪の美女。若い会員の引っ張りに皆慌てながらついていったのではないのでしょうか？

最後になります。RFロータリーフェロシップについてです。

ゴルフは最も大勢の会員に参加いただいております。今季も成田ハイツリーにて16名にて開催。囲碁は、ビューホテルにて2回開催。釣りは、飯岡にて真鯛を3名参加で開催。今季からの旅行同好会は、水上・伊香保温泉に2泊。7名参加で開催しました。次年度も、クラブ運営委員会をよろしく盛り立てていただけたらと思います。また、委員の皆様には一年間、お世話になりました。

《第1回空港周辺美化活動》



出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
73	70	44	26	62.86%	83.10%

MAKE UP CARD

氏名	月日	クラブ名
小川 賢 会員	6月8日	尾道ロータークラブ
小寺 真澄、長原 正夫 各会員	6月9日	ロータリークラブ・シップ 研究会 ファシリテーター養成コース
諸岡 靖彦、堀口 路加 各会員	6月11日	地区戦略計画委員会による ローター勉強会
渡辺 孝 会員	6月13日	成田コスモポリタンロータークラブ
諸岡 靖彦 会員	6月13日	八街ロータークラブ
諸岡 靖彦 会員	6月15日	千葉南ロータークラブ
諸岡 靖彦、堀口 路加、松田 泰長 各会員	6月15日	寺嶋年度ガバナー補佐 地区委員長会議
成田 温、長原 正夫、松田 泰長、諸岡 靖彦、堀口 路加 齊藤 三智夫 各会員	6月15日	フェアウエル・パーティー
諸岡 靖彦、堀口 路加、村嶋 隆美、諸岡 市郎左衛門、菊地 貴 各会員	6月16日	橋岡年度ガバナー補佐、 地区委員長予備会
石川 憲弘、近藤 博貴、神崎 誠、谷 直知、村嶋 隆美、佐久間 高直 林 作雄、伊藤 隆治 各会員	6月19日	第1回空港周辺美化活動
高橋 晋、松田 泰長、佐瀬 和年、矢島 紀昭、神崎 誠、平山 秀樹 小寺 真澄、村嶋 隆美、田淵 公敏、甲田 直弘 各会員	6月19日	次年度奉仕プロジェクト委員会

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700
成田ビューホテル内
電話/FAX 0476-33-8786

例会場 成田ビューホテル
電話 0476-32-1111
例会日 金曜日 12:30
例会出欠連絡先(直通)
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078